

政府関係機関による 宇宙ビジネス向けのリスクマネー供給拡大

政府系機関によるリスクマネー供給の拡大

新たな宇宙ベンチャー企業の育成のため、日本政策投資銀行（DBJ）や産業革新機構（INCJ）などの政府系金融機関等が中心となり、リスクマネーの供給を拡大。

宇宙分野におけるDBJ、INCJの主な投資実績

投資時期	投資先	投資元	投資額（上限）	概要
2019年6月	GITAI	DBJキャピタル等	総額4.4億円	宇宙用作業代替ロボット
2019年4月	Ridge-i	INCJ等	INCJ:5.5億円	AI解析技術 (宇宙データ含む)
2018年7月	ウミトン	INCJ等	INCJ:8億円 (総額9.2億)	養殖の最適化
2017年12月	ispace	INCJ DBJ等	INCJ:35億円 (総額101.5億円)	宇宙資源開発
2017年11月	QPS研究所	INCJ等	8.5億円 (総額23.5億円)	世界最軽量の地球観測用小型レー ダー（SAR）衛星の開発
2017年8月	新世代小型ロケット 開発企画 (※「Space One」に移行)	DBJ	1,000万円 (※「Space One」移行時 に増資)	小型衛星打ち上げサービス会社立ち 上げに向けた検討
①2017年6月 ②2019年10月	グローバル測位サービス	DBJ	①非公開 ②非公開	センチメートル級のグローバル精密衛星 測位サービス
①2017年6月 ②2019年2月	ダイナミックマップ基盤企画	INCJ等	①13.4億円 (総額37億円) ②総額180億円	高精度3次元地図データの研究・開 発・実証
①2016年3月 ②2018年10月 ③2019年4月	アストロスケール	INCJ等	①②INCJ:71億円 ③総額33億円	新たなデブリ除去技術の開発、実証 及びビジネスモデルの構築
①2015年9月 ②2018年12月	アクセルスペース	INCJ等	①非公開 ②INCJ:8.5億円 (総額25.8億円)	超小型衛星ビジネス